

コルポスコープ OCS-500

【形状・構造及び原理等】

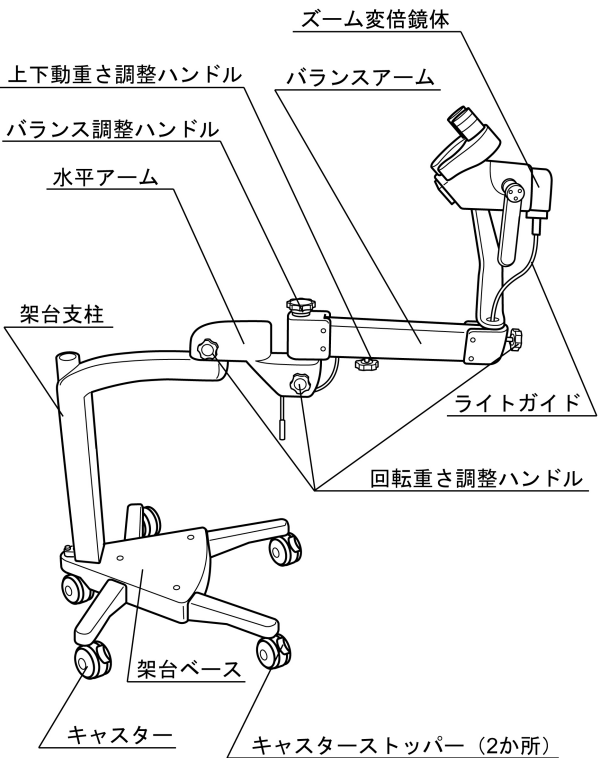
構造・構成ユニット

1.構成

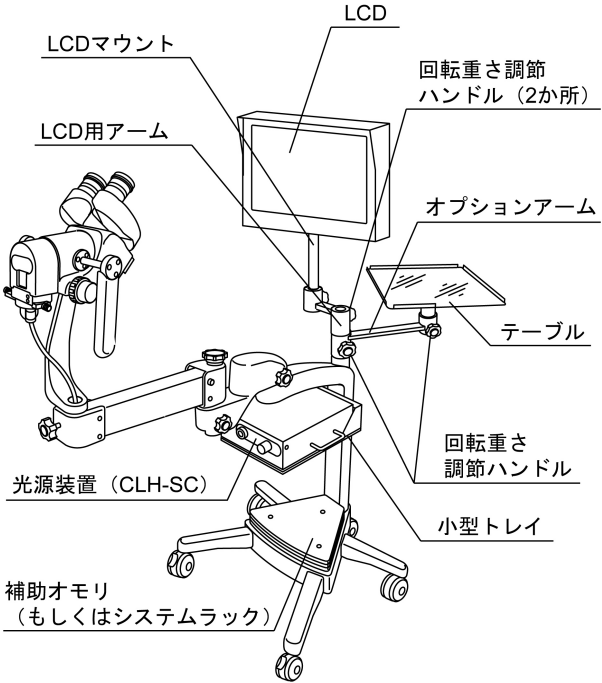
本製品は、「2.各部の名称」に図示する機器からなる。詳細は『取扱説明書』『付録』、「システム図」を参照のこと。

2.各部の名称

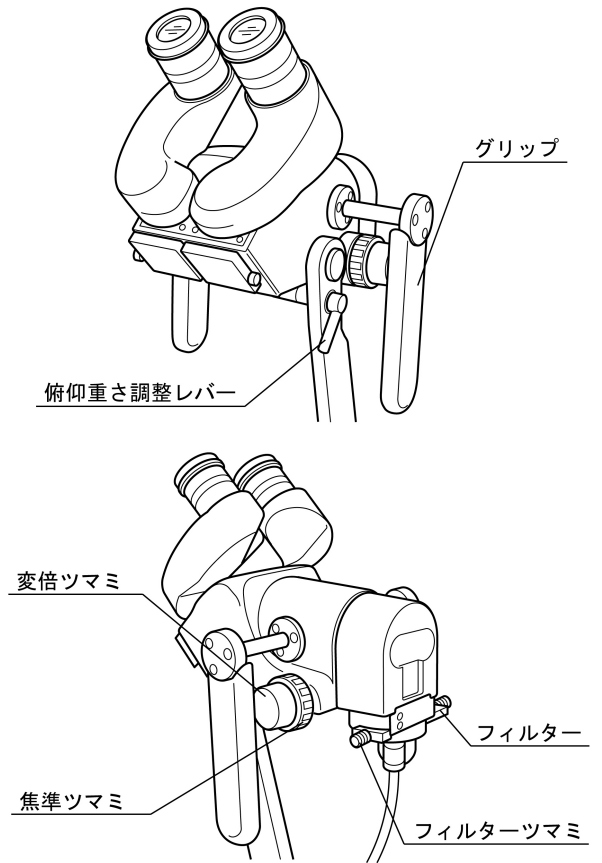
(1)本体



(2)別売品と組み合わせた場合



(3)ズーム変倍鏡体詳細図



*3.仕様

使用環境	使用温度	10～40℃
	相対湿度	30～85%
	気圧	700～1060hPa
大きさ	寸法	Φ600
	寸法	1400mm（全高）
倍率	駆動方式	対物焦点距離可変方式
	倍率化	1:6
焦準	焦準方式	対物焦点距離可変方式
	駆動方式	ツマミの回転による手動
	作動距離	220～350mm
照明	ライトガイド方式	ライトガイド方式
	フィルター	グリーンフィルター挿脱可能
架台	支持方式	フロアスタンド方式
	バランス方式	スプリングによるパンタグラフバランス方式
	アーム上下可動範囲	300mm
	アーム回転範囲	270°
撮影装置	TV カメラ	TV カメラアダプターにより接続可能
	35mm カメラ	35mm カメラアダプターにより接続可能
	デジタルカメラ	デジタルカメラアダプターにより接続可能

*作動・動作原理

光源装置から発せられた照明光は、ライトガイドを介して鏡体部に伝達され、鏡体部に内蔵された集光レンズにより観察部位に集光して照射される。
照射された照明光は、鏡体部に設けられた対物レンズより入射され、接眼レンズを介して拡大観察される。
観察者は、鏡体部のツマミを操作することで、鏡体に内蔵された焦準レンズおよび変倍レンズを駆動し、観察像の焦点調節および観察倍率変更が可能である。
観察位置や観察方向を変更する場合は、観察者が鏡体のグリップを持ちアーム部を動かすことにより観察位置や方向が変更できる。

【使用目的又は効果】

*使用目的

本製品は当社指定の光源装置と組み合わせて、子宮頸部、膣あるいは外陰などの病変を拡大観察することを目的としている。

【使用方法等】

*使用方法

1.操作方法

- (1)使用前に点検を行う。
- (2)架台を移動した後、架台のキャスターについているストッパーを踏み込んで本体を床に固定する。
- (3)光源の電源を入れる。
- (4)バランス調整ハンドルにて、アームのバランスを調整する。
- (5)鏡体部のグリップを持ち、鏡体部を観察位置に移動する。
- (6)鏡体部の焦準ツマミ、変倍ツマミを操作して、焦準位置および観察倍率を変更し、術部を観察する。

2.TV カメラを使用する場合

- (1)TV カメラアダプターに装着された TV カメラのカメラヘッドから延出するケーブルを、各 TV カメラ個別のコントロールユニットに接続する。
- (2)使用する TV カメラの『取扱説明書』に従って、使用する。

3.35mm カメラを使用する場合

- (1)35mm カメラアダプターに装着された 35mm カメラにフィルムを装填する。
- (2)使用する 35mm カメラの『取扱説明書』に従って、撮影を行う。

4.デジタルカメラを使用する場合

- (1)デジタルカメラアダプターにデジタルカメラを装着する。
- (2)使用するデジタルカメラの『取扱説明書』に従って、撮影を行う。

5.LCD を使用する場合

- (1)LCD マウントまたは、LCD マウント（アダプタ付）に LCD を装着する。
- (2)使用する LCD の『取扱説明書』に従って、ディスプレイを観察する。

詳細は『取扱説明書』、「第 3 章 使用前の点検」および、「第 4 章 使用法」を参照すること。

*組み合わせで使用する医療機器

本製品は、以下の光源装置を接続して用いる。
ただし、これ以外にも組み合わせ可能な機器は追加されることがある。

販売名	医療機器届出番号
高輝度光源装置 CLH-SC	13B1X00277000082
VISERA 高輝度光源装置 CLV-S40	13B1X00277000085

上記以外に、TV カメラ、デジタルカメラ、35mm カメラ、LCD が接続される場合がある。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

*1.一般的事項

- (1)照明光を直視しないこと。目を傷めるおそれがある。
- (2)医用電気機器以外の周辺機器を使用する場合には、その周辺機器の電源を絶縁トランスに接続してから本製品を接続すること。感電のおそれがある。
- (3)直射日光、X 線、放射線、強力な電磁波を浴びる場所（マイクロ波治療器、短波治療器、MRI、無線機などの付近）に保管しないこと。故障するおそれがある。
- (4)オートクレープやガスによる滅菌は行わないこと。故障する。
- (5)水などの液体を掛けたり、こぼしたりしないこと。液体などの入ったものを載せないこと。ぬれた手で準備、点検および使用しないこと。感電、火災につながるおそれがある。

*2.使用方法

- (1)架台が自然に移動しない水平な場所で使用すること。意図しない装置の動作を生ずるおそれがある。
- (2)各アームの可動部に、手を挟まないように注意すること。

*不具合

その他の不具合

意図しない動作

*有害事象

その他の有害事象

発火、感電、やけど、目の障害、手を挟む

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保管方法及び有効期間等】

*保管方法

使用後は、本製品の『取扱説明書』、「第 5 章 手入れと保管」に従って保管すること。

*耐用期間

本製品の耐用期間は納品後 8 年とする（自己認証（当社データ）による）。

なお、この年数は耐用期間内に本添付文書や『取扱説明書』に示す使用前点検および定期点検を実施し、点検結果によって修理またはオーバーホールが必要な場合にはそれらを実施するなどの適正使用をした場合の年数である。

【保守・点検に係る事項】

*使用者による保守点検事項

使用前には、必ず『取扱説明書』、「第 3 章 使用前の点検」に従い、点検を行うこと。なんらかの異常が疑われる場合には、使用しないで『取扱説明書』、「第 6 章 異常が発生したら」に従って対処すること。それでも異常が疑われる場合には、オリンパスに問い合わせること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

オリンパスメディカルシステムズ株式会社

〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

お問い合わせ先

TEL 0120-41-7149（内視鏡お客様相談センター）

取扱説明書を必ずご参照ください。